

きせつ風



第172号
平成29年2月1日
発行

—編集・発行—
『きせつ風』編集委員会
品川区南品川5-3-20
品川第二地域センター内
TEL: 3472-2000
FAX: 3472-2058

区内一斉防災訓練 を実施しました!



12月11日（日）品川区各地区的避難所で、区内一斉防災訓練を実施しました。

品川第二地区管内では、城南小・浅間台小・城南第二小・東海中の4校で大地震の発生を想定し、避難所の運営を中心とした訓練を行いました。

各避難所では、校内避難施設見学、仮設トイレ組立、避難教室スペース体験、応急救護、担架使用法、給水用スタンドパイプ等の各訓練の中から、地域の皆さんが自ら運営、体験し、地域の防災力の向上を図りました。

また今年度は、午前10時以降の訓練に先立ち、地域センター職員および参集職員が午前5時の発災を想定し、早朝から現地対策本部であるセンターに参集し、センター内外の設備点検、近隣地域の被害状況調査を行い、区の災害対策本部等へ通信機器による報告訓練も併せて実施しました。



避難教室スペース体験



担架使用法訓練



校内避難施設見学

仮設トイレ組立訓練



給水用スタンドパイプ訓練



博友町会長が代わりました



博友町会会長
荒川 征一さん

平成28年12月1日に、博友町会の会長に就任致しました荒川征一です。各町会・自治会のご案内どおり、品川第二地区連合会の中で、一番面積は小さな町会ですが、地域活動には積極的に協力し、会員同士家族的な雰囲気の中、活気溢れ各自が責任をもって行事に参加しています。

特に江戸の昔より脈々と引き継がれる大山詣は、近隣の町会のご協力のもと「昔々は歩き旅、今は楽ちんバスの旅」と伝統は守られています。

これからも皆様方とは各種行事で相互親睦を図り、安全安心の住み良い町づくりを目指します。

博友町会 会長 荒川 征一

※古紙を配合した紙を使用しています。



平成28年度品川区永年継続事業所表彰



創業100年以上の事業所のうち、品川区内で70年以上事業を継続し、品川区の産業振興および地域コミュニティの発展に深く寄与した20の事業所が12月2日(金)に表彰されました。

品川第二地区管内では、昨年度4事業所の表彰に引き続き、下記の3事業所が表彰されました。おめでとうございます。



『株式会社 岩元屋商店』 1896(明治29)年創業 (創業年数120年／区内年数70年／陶磁器・ガラス器販売)

『有限会社 青波堂木庭印房』 1907(明治40)年創業 (創業年数109年／区内年数109年／印章小売)

『有限会社 富田屋工業所』 1894(明治27)年創業 (創業年数122年／区内年数122年／給排水・衛生設備工事業)

第17回 中学生の主張大会

12月10日(土)にきゅりあん小ホールにおいて、第17回中学生の主張大会が行われました。品川第二地区からは東海中学校の生徒が発表者と司会者として3名参加しました。

お疲れ様でした。



8年生の安田さくらさんが「大事に生きる」という題名で発表をし、奨励賞を受賞しました。(写真左)

同じく8年生の東郷優樹さんと堀憂里菜さんが主張大会前半の司会者として登壇しました。(写真右)

たぬき発見!?



12月の夜、南品川6丁目のセームス坂でたぬきのような生き物に遭遇しました!! たぬきに似た動物のハクビシンは尾が胴体と同じくらい長い、アライグマはラスカルのように尾がシマシマなのが特徴なので、やはりこれはたぬきでしょうか?

東京で野生のたぬきに遭遇する確率は0.001%とのデータもあります。人に雷が落ちる確率が0.0012%とのことなので、落雷より珍しい発見となりました!?